

プロフェッサー講座

受講生募集案内



| | テーマ | 講師名 | 講座概要 | 曜日・会場 |
|---|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 1 | 「議会」を知ろう! ～選挙制度はどうなっているのか～ | 小林 幸夫 玉川大学 教授 | 日本の議会制度と選挙制度はどうあるべきかを皆さんに考えていただくために、いろいろな議会制度や選挙制度の特徴についてお話しします。 | i プラザ 原則第2土曜日 午前6回講座 |
| 2 | 「発酵食品」のパワー ～知恵の詰まった玉手箱～ | 藤井 建夫 東京海洋大学 名誉教授 | 見事な微生物利用の知恵が見られる「日本酒」と、くさや、ふなずし等、あまり知られていない「魚の発酵食品」について紹介します。 | i プラザ 原則第2土曜日 午後6回講座 |
| 3 | 「生活習慣病」の最新知見 ～糖尿病と痛風～ (5月～6月・3回講座) | 木下 正信 首都大学東京 教授 市田 公美 東京薬科大学 教授 | 筋ジストロフィー症例に対する世界初の糖尿病先制治療と、痛風・高尿酸血症の病態や治療から最近の研究成果まで幅広く解説します。 | 地域振興プラザ 第3日曜日 午前3回講座 |
| 4 | 「仏教美術」 ～仏像が語る地域の歴史～ | 村松 哲文 駒澤大学 教授 | 日本の各時代の仏像の歴史を追いながら「なぜ、このような姿、形になるのか!？」を受講生の皆さんと考えてみたいと思います。魅惑の仏教美術の世界を堪能しましょう。 | 地域振興プラザ 第3日曜日 午後6回講座 |
| 5 | 「命」の不思議と 「がん」のなぞ ～やさしく学ぶ「遺伝」の話～ | 岡田 美智子 帝京短期大学 元非常勤講師 | 私たちは皆個性を持つ掛け替えのない存在です。個性を決めている遺伝子と遺伝子を載せている染色体を通じて遺伝現象や先天性疾患、がん発生について学びましょう。 | 地域振興プラザ 原則第4土曜日 午前6回講座 |
| 6 | 「重力波天文学」 ～宇宙の声を聞く～ | 藤本 眞克 国立天文台 名誉教授 | アインシュタインが存在を予言してから100年ついに発見! ようやく人類が捕えた重力波に関して、発生源、検出法、今後について、やさしくお話しします。 | 地域振興プラザ 原則第4土曜日 午後6回講座 |
| 7 | 【7月開講講座】 「こころとからだと食」 密接な関係 (7月～9月・3回講座) | 福家 洋子 首都大学東京 名誉教授 | 「こころ」も「からだ」も健康でありたいと願っていますが、種々悩まされます。自分の性格の特徴に気づく大切さ、「食」が心のありようにも大きな影響を及ぼすことをお話しします。 | 地域振興プラザ 第3日曜日 午前3回講座 |

募集期間 平成29年1月17日(火)～先着順 2月16日(木)一旦締切

※1月22日(日)の講座紹介イベント会場での申込みも可能です。

プロフェッサー講座は先着順受付ですが、紹介イベント終了時に満員となった講座のみ、紹介イベント後に抽選を行います(抽選の有無はHPで報告します)。その他の講座につきましては、定員になるまで受け付けます。

※受講決定通知書・振込用紙は3月上旬に郵送いたします。

【問合せ先】 いなぎ IC カレッジ事務局 (稲城市教育委員会 生涯学習課)

〒206-0803 稲城市向陽台4-6-18 城山体験学習館内

tel.042-370-2822 fax.042-378-3233

受付時間(火曜日～金曜日) 10時～16時

いなぎ IC カレッジホームページ <http://www.inagiic.net/>

「議会」を知ろう ～選挙制度はどうなっているのか～

小林 幸夫 玉川大学 教授

時代と社会の変化が著しく、さまざまな分野で改革の論議が展開され、実行されてきましたが、期待されるような成果が出るかは明らかでなく長期的展望は不透明といえます。日本の政治制度に関して、例えば、長と議会の関係、ねじれ国会の弊害を経験したことによる議会制度改革、一票の価値の不平等是正をきっかけにした選挙制度改革等の必要性が言われています。そこで、どのように改革すべきか、改革の目標や方向を設定し、さらに外国の諸制度との比較も踏まえ考えていきます。

| 日程 | 講座内容 |
|--------------|-------------------------------------------------------------------|
| 第1回 4/8 (土) | 「民意表明の形態」 代表民主制と直接民主制、そして全国民代表理念など。 |
| 第2回 5/13 (土) | 「選挙制度」① 民主的な選挙の基本原則、多数代表制の制度的特徴など。 |
| 第3回 6/10 (土) | 「選挙制度」② 比例代表制の特徴、日本の選挙制度と選挙制度改革論議など。 |
| 第4回 7/8 (土) | 「議会制度」① 一院制と二院制の特徴、二院制における両院の関係など。 |
| 第5回 8/5 (土) | 「議会制度」② 日本の国会の制度はどうなっているか、その特徴など。 |
| 第6回 9/9 (土) | 「基本的な統治形態」 議院内閣制と大統領制の違いとそれぞれの特徴、地方自治体における首長制と国における議院内閣制の違いなど。 |

- 曜 日 土曜日
- 時 間 10:00～11:30(90分)
※第1回目は開講式のため9:50 開始
- 受講料 4,000円
- 会 場 i プラザ
- 定 員 40名
- 単位数 1単位

前編 講師 Profile

小林 幸夫(こばやし ゆきお)

神奈川県生まれ。早稲田大学政治学研究所博士後期課程単位取得満期退学。現在、玉川大学教育学部教授、東京工芸大学と早稲田大学で非常勤講師。比較憲法学会理事、日本地方政治学会・日本地域政治学会理事。専門は、政治制度論、憲法。

主な著書

- 『日本国憲法入門』編著(玉川大学出版部)
- 『日本国憲法講義』共著(成文堂)
- 『選挙と議席配分の制度』共著(成文堂)
- その他

「発酵食品」のパワー ～知恵の詰まった玉手箱～

藤井 建夫 東京海洋大学 名誉教授
東京家政大学 客員教授

発酵食品は、先人たちが長い間かかって作り上げてきた様々な知恵や工夫が詰まった玉手箱である。それをのぞいてみると、なるほどと驚くことも多いが、中には危機に瀕しているものも少なくない。発酵食品の現状を知り、それをどのように継承していけばいいのかを考えてみましょう。

| 日程 | 講座内容 |
|--------------|------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 4/8 (土) | 「発酵食品」とは？ 発酵と腐敗はどう違う？ 微生物とはどんな生き物？ |
| 第2回 5/13 (土) | 発酵食品に関与する微生物たちと、発酵食品の色々。 |
| 第3回 6/10 (土) | 日本酒づくり(宮水、 ^{みやみず} 酏 ^{もと} づくり、三段仕込み、火入れ等)に見る微生物利用の知恵。 |
| 第4回 7/8 (土) | くさいのに腐りにくいサヤの不思議、塩辛くなくても塩辛なの？ |
| 第5回 8/5 (土) | ぬか漬けでフグ毒が消える不思議、ふなずしは魚のチーズ？ |
| 第6回 9/9 (土) | 消えつつある発酵食品の現状と、その保存・継承を考える。 |

- 曜 日 土曜日
- 時 間 13:30～15:00 (90分)
※第1回目は開講式のため13:20 開始
- 受講料 4,000円
- 会 場 i プラザ
- 定 員 40名
- 単位数 1単位

前編 講師 Profile

藤井 建夫(ふじい たてお)

京都市生まれ。1968年京都大学農学部水産学科卒業、同大学院農学研究科博士課程修了、農学博士。京都大学農学部助手、水産庁東海区水産研究所室長、東京水産大学・東京海洋大学教授、山脇学園短期大学教授、東京家政大学生活科学研究所長などを経て、2014年4月から現職。専門は食品微生物学、食品衛生学。

主な著書

- 『魚の発酵食品』(成山堂書店)
- 『塩辛・くさや・かつお節』(恒星社厚生閣)
- 『新・食品衛生学』(恒星社厚生閣)

◆いなぎICカレッジは、

市の主催事業として生涯学習推進計画に基づき開設された単位制市民大学です。市民ボランティア理事が企画・運営を担い、受講料で運営しています。平成25年度には文部科学省の調査で「都市型市民カレッジ」の成功事例として評価されました。

市民ボランティア講師による「一般教養講座」と、近隣大学等の先生方がご専門の知識を「やさしく」「楽しく」解説いたします「プロフェッサー講座」があります。毎年約1,500名の方々が受講し、活気に満ちた“であい・ふれあい・学びあい”の場となっています。



©K.Okawara・JET troupe

講座
No.3

「生活習慣病」の最新知見 ～糖尿病と痛風～（3回講座）

木下 正信 首都大学東京 教授
市田 公美 東京薬科大学 教授

① 筋強直性ジストロフィー1型 (DM1)を用いた糖尿病の先制治療

DM1では、遺伝子学的に糖尿病を合併するため、75g経口ブドウ糖負荷試験を用いて糖代謝の状態を検討した。その結果、血糖 (BS) もインスリン (Ins) 値も正常→BS正常でIns高値→BS徐々に高値、Ins高値→BS高値、Ins低値 (糖尿病) の経過を示すことが明らかになった。BS正常でIns高値例は正常であるが将来糖尿病へ移行することから、その移行を抑制もしくは遅延させる治療法を開発したので解説します。

- 曜 日 日曜日
- 時 間 10:00～11:30
- ※第1回目は開講式のため 9:50 開始
- 第3回は12:00～13:30 (各90分)

② 痛風・高尿酸血症の最新知識

痛風・高尿酸血症は生活習慣病であるが、同時に遺伝子の影響も受けている。近年、関与している遺伝子についても多くのことが明らかになってきた。また高尿酸血症は、腎障害を促進することなども明らかになっている。本講演では、痛風・高尿酸血症の病態や治療から最近の研究成果についてまで幅広く解説します。

- 受講料 2,000円
- 会 場 地域振興プラザ
- 定 員 60名
- 単位数 0.5単位

| 日 程 | | 時間 | 講師 | 講座内容 |
|-----|----------|-------------|-------|------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 5/21 (日) | 10:00～11:30 | 木下 正信 | 筋強直性ジストロフィー 1 型を用いた糖尿病の先制治療 |
| 第2回 | 6/18 (日) | 10:00～11:30 | 市田 公美 | 痛風・高尿酸血症の疫学、発症機序、治療 痛風・高尿酸血症とは、どのようなもので、どのような生活習慣に注意が必要かなどの臨床的なことの解説をします。 |
| 第3回 | | 12:00～13:30 | | 痛風・高尿酸血症の進歩 最近明らかになった痛風・高尿酸血症に関連する遺伝子や、高尿酸血症が関連していることが明らかになった疾患などの解説をします。 |

講師 Profile

◆ 木下 正信 (きのした まさのぶ)

1982年 東京慈恵会医科大学卒業
2006年 首都大学東京健康福祉学部教授
2011年 首都大学東京健康福祉学部長
同大学院人間健康科学研究科長
2015年 首都大学東京健康福祉学部長
専門は、内科学、神経内科病、myotonic dystrophy type 1および2の臨床症状と遺伝子異常との関連、骨格筋ナトリウムチャンネル病の病態解析。
1998年よりIDMC (International Myotonic Dystrophy Consortium)メンバー

◆ 市田 公美 (いちだ きみよし)

1982年 東京慈恵会医科大学卒業
2007年 東京薬科大学薬学部教授就任
2013年 東京慈恵会医科大学客員教授
専門は、内科学、腎臓病、プリン・ピリミジン代謝、尿酸トランスポーター。
日本痛風・核酸代謝学会 2001年度学会賞、財団法人痛風研究会 平成15年度田辺賞、公益財団法人痛風財団 平成24年度鳥居痛風学術賞。

お寺や博物館、美術館で仏像を見た方は多いと思います。本講座では、仏像がいつの時代に制作され、どんな材料を使用して造っているのかなどが自分で考えられるように、仏像鑑賞のとおきの方法をスライドを使いながら、分かりやすくお話しします。

| 日程 | | 講座内容 |
|-----|-------------|----------------------------------|
| 第1回 | 4/16 (日) | 「仏教美術の基礎知識」 仏教美術の楽しみ方をお話しします。 |
| 第2回 | 5/21 (日) | 「飛鳥時代の仏教美術」 スライドを見て、仏像の特徴を考えます。 |
| 第3回 | 6/18 (日) | 「白鳳時代の仏教美術」 古代日本の仏像の変遷をたどります。 |
| 第4回 | 7/16 (日) | 「天平時代の仏教美術」 写実的な仏像について考えます。 |
| 第5回 | 8/20 (日) | 「平安時代の仏教美術」 日本的な仏像の謎に迫ります。 |
| 第6回 | 9/17 (日) | 「鎌倉時代の仏教美術」 人間的な仏像とは何かを考えてみましょう。 |

- 曜 日 日曜日
- 時 間 13:30～15:00 (90分)
※第1回目は開講式のため13:20 開始
第3回は14:00～15:30
- 受講料 4,000円
- 会 場 地域振興プラザ
- 定 員 60名
- 単位数 1単位

講師 Profile

村松 哲文(むらまつ てつふみ)

1967年東京都生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。早稲田大学会津八一記念博物館を経て、駒澤大学仏教学部講師、准教授、現在は教授。その他、日経カルチャー、東急セミナーBE、早稲田大学エクステンションセンターの講師などを務める。
専門は仏教美術史。
主な著書
『かわいい、キレイ、かっこいい たのしい仏像のみかた』(日本文芸社)
『すぐわかる東洋の美術』(東京美術)など。
インターネット講義
「世田谷eカレッジ・魅惑の仏教美術」を担当。

「命」の不思議と「がん」のなぜ
～やさしく学ぶ「遺伝」の話～

岡田 美智子

帝京短期大学 元非常勤講師
東京女子医科大学 元非常勤講師

1回目は基礎講座として新聞記事、テレビニュースで見聞きする「遺伝子」「ゲノム」「染色体」などの言葉と「子は親に似る」という当たり前の遺伝情報の仕組みをわかりやすく解説します。2回目は、染色体の実物写真を配布し、一人一人に並べてもらい出来上がったものをお持ち帰りいただきます。3回目は、染色体、遺伝子異常に起因する先天性の病気について、4～5回目は、がんと遺伝子の関わりについて解説します。6回目の最終回は雑学的な話題を楽しく提供いたします。

| 日程 | | 講座内容 |
|-----|-------------|------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 4/22 (土) | DNA、遺伝子、染色体と遺伝の仕組み |
| 第2回 | 5/20 (土) | 実習 ※ハサミとセロテープをご持参ください。 ～ヒトの染色体写真(実物)を用いて番号順に並べてみよう！～ |
| 第3回 | 6/24 (土) | 染色体や遺伝子の異常が原因で起こる先天性(生まれつき)の疾患と、その出生前診断 |
| 第4回 | 7/22 (土) | がん(悪性腫瘍)はなぜできる ～始まりは一つの細胞に起きた遺伝子異常から～ |
| 第5回 | 8/19 (土) | がんの診断、治療法を選択と染色体、遺伝子との関わり、家族性がん遺伝子 |
| 第6回 | 9/30 (土) | 染色体、遺伝子の面白雑学 ～三毛猫は雌、生物の類縁関係、日本人のルーツ、生活習慣病と遺伝子、遺伝子組換え、ミトコンドリアとDNAなど～ |

- 曜 日 土曜日
- 時 間 10:00～11:30 (90分)
※第1回目は開講式のため9:50 開始
- 受講料 4,000円
- 会 場 地域振興プラザ
- 定 員 60名
- 単位数 1単位

講師 Profile

岡田 美智子(おかだ みちこ)

1968年弘前大学・文理学部・理学科(生物学専攻)卒業。1973年北海道大学大学院・理学研究科・博士課程修了、理学博士。1974年東京女子医科大学・解剖学第一講座助手、1981年に同大学講師。1982～2011年まで東京女子医科大学同窓会立・社団法人・至誠会第二病院・染色体研究室室長。1993～2010年は至誠会看護専門学校・非常勤講師、2008～2014年は東京女子医科大学・血液内科・非常勤講師。2011～帝京短期大学非常勤講師。所属学会は日本人類遺伝学会、染色体学会。

100年前にアインシュタインが一般相対性理論で存在を予言していた重力波が、ついに検出されました。連星をなす2つのブラックホールが次第に近づき衝突して1つのブラックホールへと合体する時に発生する重力波を米国にある2か所の検出装置がほぼ同時に捕えたのです。重力波検出の試みが始まってから半世紀、ようやく発見された重力波は我々に何を教えてくれるのでしょうか。重力波の理論と発生する天体、検出法についてやさしく解説します。産声をあげたばかりの「重力波天文学」の過去・現在を紹介し、その未来についても考えましょう。

| 日程 | 講座内容 |
|--------------------|----------------------------------------------|
| 第1回 4/22 (土) | 重力波の初観測 ついに聞こえたブラックホール連星の合体が発する時空のさえずり |
| 第2回 5/20 (土) | 重力とは何か？ ニュートンからアインシュタインへ、一般相対性理論と重力波 |
| 第3回 6/24 (土) | 星の構造と進化の果ての姿 超新星、中性子星、ブラックホール |
| 第4回 7/22 (土) | 重力波を発生する天体現象 連星バルサーの発見、コンパクト連星の合体、超新星爆発など |
| 第5回 8/19 (土) | 重力波の検出法 検出装置の開発の歴史、要求される性能と技術の進展 |
| 第6回 9/30 (土) | 重力波天文学の幕開け マルチメッセンジャー天文学へ、スペースからの観測 |

- 曜 日 土曜日
- 時 間 13:30～15:00(90分)
- ※第1回目は開講式のため 13:20 開始
- 受講料 4,000円
- 会 場 地域振興プラザ
- 定 員 60名
- 単位数 1単位

講師 Profile

藤本 眞克(ふじもと まさかつ)

1948年山口県生まれ。東京大学理学部天文学科、同大学院博士課程修了。理学博士。東京大学東京天文台で助手、助教授。この間にローマ大(伊)、シュトゥットガルト大(独)で客員研究員。改組後、国立天文台助教授、教授を経て現在名誉教授。

専門は重力波天文学。天体からの重力波を捕えようとする検出装置の開発実験に大学院時代から45年以上関わっている。国立天文台三鷹キャンパスに建設したTAMA300では現地責任者をつとめ、神岡に建設中のKAGRAでは広報委員の一人として広報普及に協力している。

主な著書

『重力波天文学への招待』NHKブックスなど。

【7月開講講座】

「こころとからだ食」密接な関係 (3回講座)

福家 洋子 首都大学東京 名誉教授

わたくしたちは、いきいきと自分らしく生活したいと望んでいますが、実際には、いろいろなストレスに囲まれ、こころ、からだ、行動にその反応が現れてきます。エゴグラムを作成することで自分や他人の対人関係の癖に気づくことができます。また、ストレスをマネジメントし、上手に付き合うこつも考えてみましょう。そしてこころとからだに大きな影響を及ぼす「食」の基本的捉え方や脳への影響についてお話をします。

| 日程 | 講座内容 |
|--------------------|-----------------------------------------------------|
| 第1回 7/16 (日) | エゴグラム作成で気づく自分自身 ～対人関係から見てくる人とのやりとりの癖～ |
| 第2回 8/20 (日) | こころ・からだに生じるストレス反応 ～ストレスをマネジメントするという考え方～ |
| 第3回 9/17 (日) | 「食」が脳・こころのありように大きな影響を及ぼす ～「食」と「こころ」と「からだ」の密接な関係～ |

- 曜 日 日曜日
- 時 間 10:00～11:30 (90分)
- ※第1回目は開講式のため 9:50 開始
- 受講料 2,000円
- 会 場 地域振興プラザ
- 定 員 60名
- 単位数 0.5単位

講師 Profile

福家 洋子(ふけ ようこ)

元 首都大学東京大学院 人間健康科学研究科
ヘルスプロモーションサイエンス学域
食品機能科学研究室
わさび由来6-MSITCのがん転移抑制および
乳がん抑制作用とそのメカニズム研究
農学博士
JACC認定臨床心理カウンセラー
JACC認定臨床心理療法士

お申込から受講までの流れ

1. 講座の選択

講座内容・日程・受講料（1講座 6回 4,000円、3回 2,000円）などをご確認ください。

2. 受講の申込み（受付開始：平成29年1月17日～）

《官製ハガキでの申込み》

- ◆ 必要事項を明記の上、ご郵送ください。
- ◆ 1通で複数講座の申込みが可能です。

ハガキ表面

52 〒206-0803
稲城市向陽台4-6-18
城山体験学習館内
いなぎICカレッジ
事務局 行

裏面

- ①希望講座名
- ②氏名(フリガナ)
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥性別
- ⑦受講動機
- ⑧何でこの講座を知りましたか？

《ホームページからの申込み》

- ◆ 「いなぎICカレッジ」ホームページ (<http://www.inagiic.net/>) にアクセスし、「平成29年4月プロフェッサー講座受講生募集」から必要事項を入力の上、申込みください。

※ 一度に複数講座の申込みが可能です。



3. 通知書の受取り

3月上旬に受講決定通知書・振込用紙等が届きます。

4. 受講料の振込み

入金が確認された時点で「申込み完了」です。
(確認済等のご連絡はしておりません)

5. 受講開始

日時をご確認の上、直接会場へお越しください。

《iプラザ》

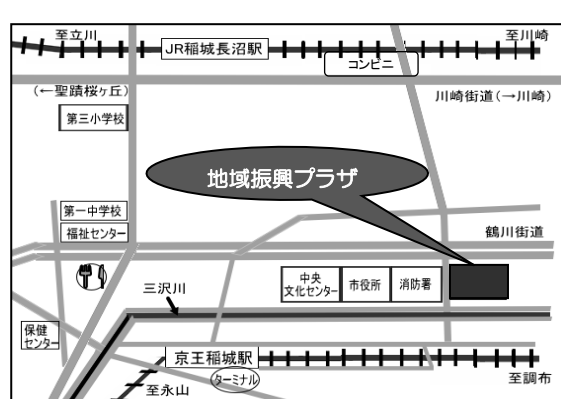
TEL : 042-331-1720



・京王相模原線 若葉台駅から徒歩約2分

《地域振興プラザ》

TEL : 042-378-2112



- ・京王相模原線 稲城駅から徒歩約10分
- ・JR南武線 稲城長沼駅から徒歩約13分

受講の手引き

1. 講座の選択 講座内容・日程・時間・受講料・会場をご確認ください。

2. 受講の申込み ◆ 受講料 1講座：全6回 4,000円（中学生以下の受講料は半額になります。）
全3回 2,000円

◆ 申込み期間 平成29年1月17日（火）～ 先着順 ※2月16日（木）一旦締切

- ・受付開始日前のお申込みは1月17日のお申込みと同じ扱いになります。
- ・各講座とも定員になり次第受付を締め切ります。

※但し、どの講座も1月22日（日）の紹介イベント終了までは、定員を超えても、お申込みを受付けます。

- ・紹介イベント当日は、各講師の説明を聞き、その場で指定用紙にて簡単にお申込みができます。
- ・紹介イベント当日、定員を超えた講座は、コンピューターによる無作為抽選となります。
- ・抽選の結果、落選された方のみ2月上旬にハガキにてお知らせします。
（当選の方は、「3.通知書の受取り」参照）
- ・紹介イベント終了時に定員に満たなかった講座は、引き続き定員に達するまでお申込みを受付けます。

★ 申込み方法（詳しくは左頁をご覧ください。）

官製ハガキ、またはホームページからお申込みください。

※ 原則として、お電話でのお申込みは、間違い防止のため受付けておりません。

※ お申込みの際にいただいた個人情報は、講座開催・運営及びいなぎカレッジの催しのご案内のみに利用させていただきます。

3. 通知書の受取り

- ・3月上旬頃に決定通知書・振込用紙・講座のカリキュラム等を送付いたします。
- ※受講者の決定は申込み期間（1月17日～2月16日）終了後に、一般教養講座とあわせて事務局で行いますので、1月にお申込みいただきましても、通知書等の発送は3月上旬となります。ご了承のほどお願い申し上げます。

4. 受講料の振込み

- ・期日までに同封の振込み用紙にて納付、または指定口座にお振込みください。
- ・入金が確認された時点で申込み完了となります。
（こちらからは、入金確認済等のご連絡はいたしませんのでご了承ください）
- ・期日までにお振込みがない場合は、キャンセル扱いになります。

★ 受講のキャンセル

- ・キャンセル待ちの方もいらっしゃいますので、お申込みをキャンセルする場合は、必ず事務局までご連絡ください。

| キャンセル連絡 | 受講料の返金 |
|------------|-----------------------------|
| 開講日前 | 500円（手数料）を差し引いた金額 |
| 1回受講後7日間以内 | 1,000円（1回目の受講料と手数料）を差し引いた金額 |
| 1回受講後8日目以降 | 受講料の返金はいたしません。 |

5. 受講開始

- ・受講する講座の日時をご確認の上、直接会場へお越しください。
- ・講座会場受付にて出席を確認いたします。
- ・欠席した講座の資料は、原則として次回の講座でお渡します。
- ・1講座3分の2以上の出席で修了証（1単位）を授与いたします。